

～消毒編～



新型コロナウイルスと接触感染

新型コロナウイルスの生存期間

SARS-CoV-2(新型コロナウイルスの正式名称)の
環境中の生存期間を調べた

空気中* 3時間



銅の表面 4時間



ボール紙の表面 24時間



プラスチックの表面 2~3日間



ステンレスの表面 2~3日間



ウイルスがついた手指で口、鼻や眼の粘膜に触れることで接触感染が起こります。このため手指のウイルスは洗い流すことや、身の回りのモノを消毒することで、手指につくウイルスを減らすことが期待できます。

消毒薬は噴霧ではなく、
1方向にふき取ることが重要です

米疾病対策センター(CDC)とカリフォルニア大学ロサンゼルス校、プリンストン大学の研究チームが米医学誌「ニューイングランド医学ジャーナル」に発表

*新型コロナウイルスを含んだ液体を噴霧し、「エアロゾル」と呼ばれる微粒子にした

出典:2020年3月17日付 米医学専門誌
「ニューイングランド・ジャーナル・オブ・メディスン」論文発表

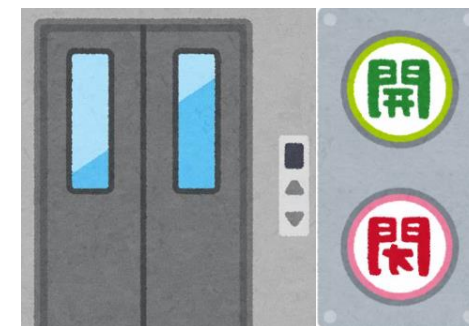


環境整備

物品や環境は接触の頻度が高いため、ある程度定期的に洗浄や消毒をすると良い。
理想的には使用毎の消毒が望ましいが、1時間ごと、4時間ごと、8時、12時、16時など
可能な範囲で施設で時間を決めて消毒をする



- パソコン（キーボードやマウス）
- タッチパネルを有する電子機器
- 電話機、PHS
- エレベーターなどのボタン
- 手すりや共有部分のドアノブ
- 筆記台やボールペン



正しい手指消毒のタイミング

①入居者の体液に触れた後（痰・唾液・尿・便・血液）

②入居者に触れる前/触れた後

③清潔・無菌処置の前

④物品や環境表面を触る前/触った後



必要なタイミングで手指消毒が行えるよう手指消毒液の配置を決めます。



目的に適した消毒溶液

	アルコール	次亜塩素ナトリウム
手指消毒	○	× (人体には使用しない)
物品・環境表面	○	○
適正濃度	70%以上の濃度	0.02-0.05%の濃度 (水500mlに対し小さじ1杯) ※嘔吐物や便の処理時は 0.1%の濃度で使用
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> ノロウイルスなどには無効 <input checked="" type="checkbox"/> プラスチック類 (特にアクリルなど) は劣化する可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 希釈後は密閉・遮光し、使用期限は24時間 <input checked="" type="checkbox"/> 金属腐食性が強くサビが発生しやすいので、金属には用いないが、使用後に水拭きを行う <input checked="" type="checkbox"/> トイレ用洗剤などの酸性物質と混合すると有毒ガスが発生するので注意 <input checked="" type="checkbox"/> 直射日光で活性が低下する